

# 令和6年度における 沖縄振興予算増額確保に向けた取組

---

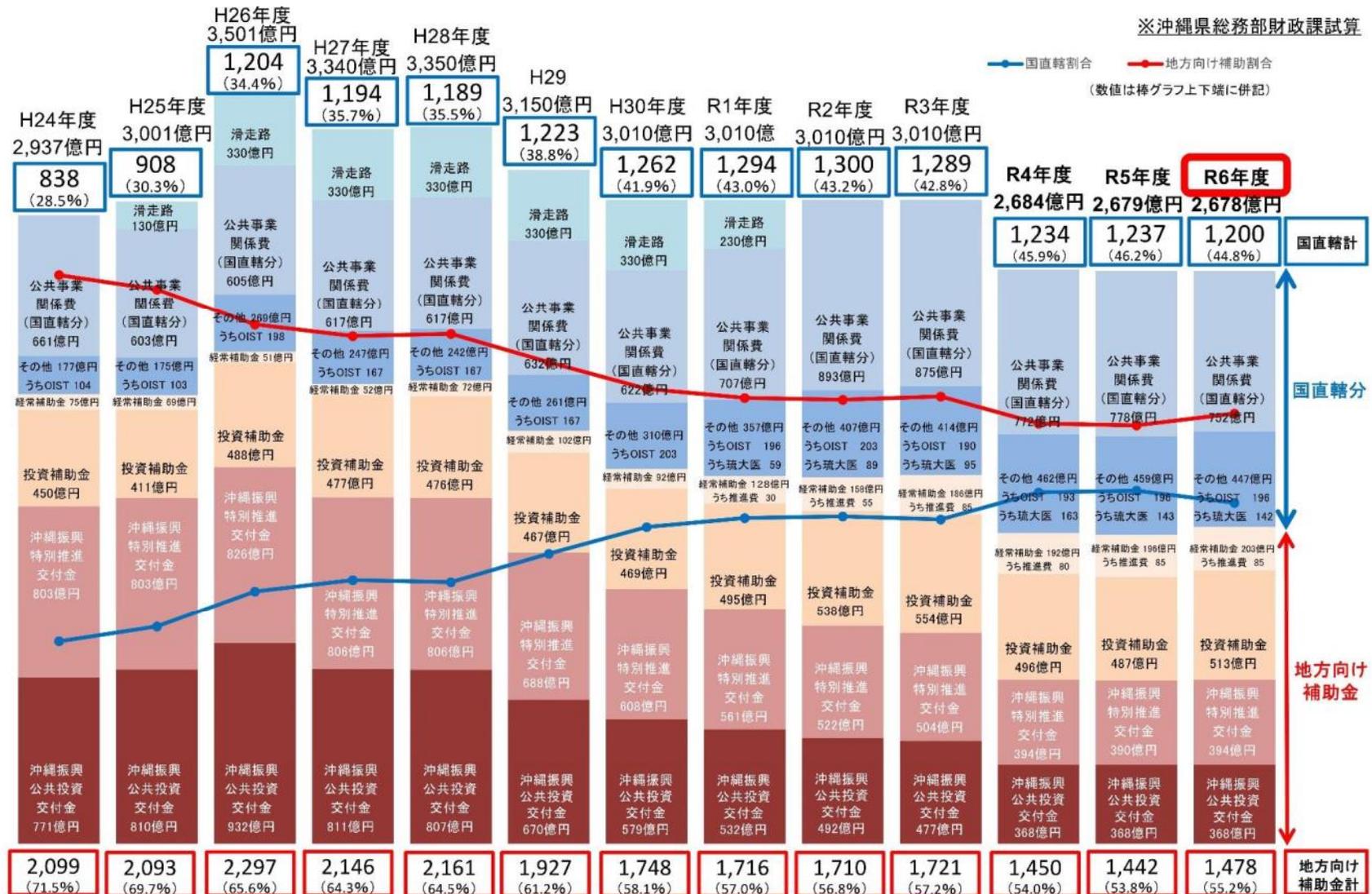
令和7年3月  
 沖縄県

# 現状・課題

---

# 沖縄振興予算の推移

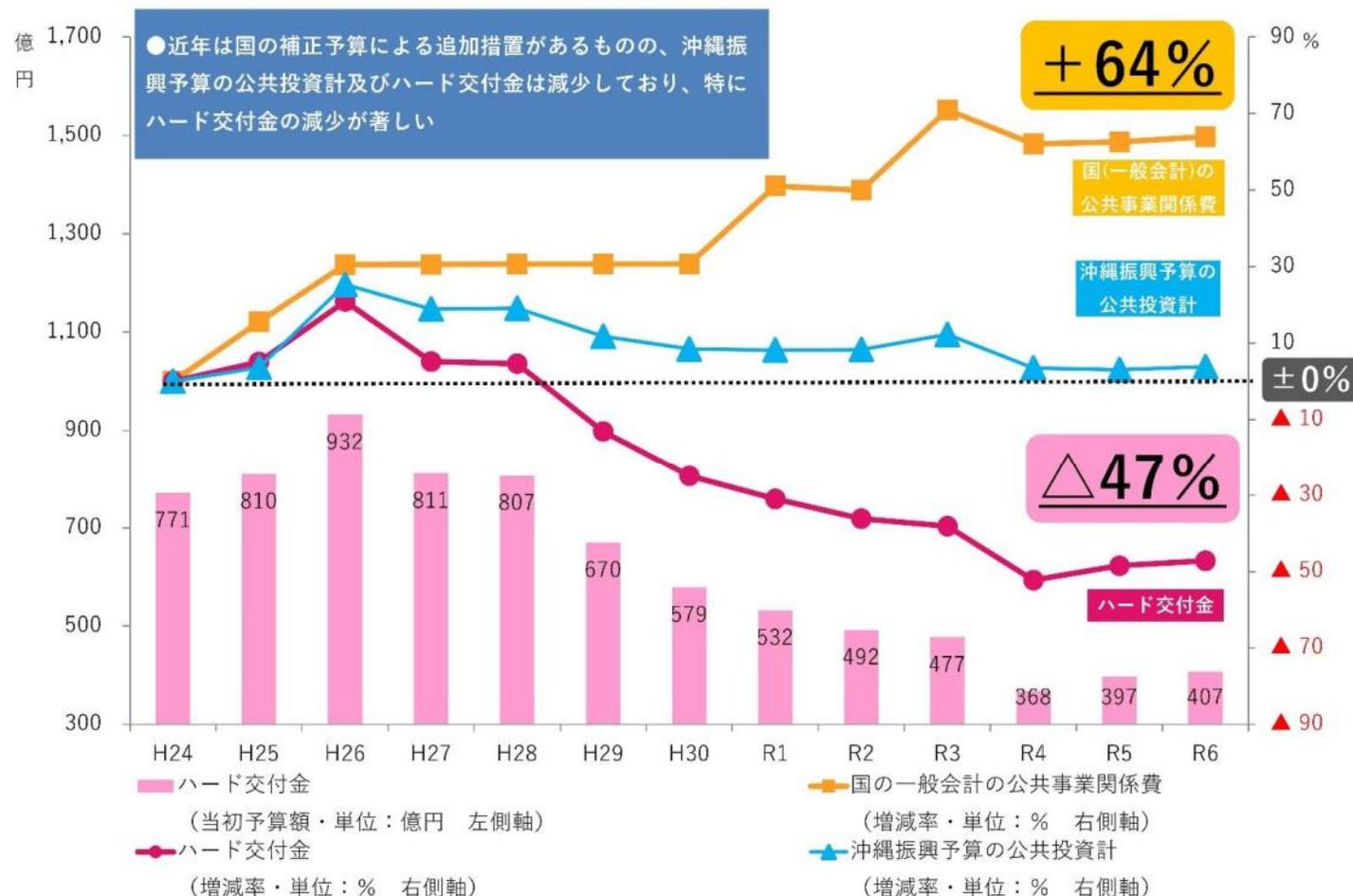
沖縄振興予算総額については、平成26年度の3,501億円をピークに減少が続いているが、国直轄事業の額については、那覇空港滑走路増設事業終了後も1,200億円から1,300億円台とほぼ横ばいで推移。



# 地方向け補助金の減額の影響（公共事業関係費等の推移）

- ・ 地方向け補助金（特に沖縄振興一括交付金（同交付金は、沖縄振興公共投資交付金（以下、「ハード交付金」という。）及び沖縄振興特別推進交付金（以下、「ソフト交付金」という。）のことを指す）の減額により、新規事業の先送り、継続事業の事業期間の延長など各分野において影響が生じている。
- ・ 中でもハード交付金の減額に伴い、あらゆる分野で事業の進捗に遅れが生じ、地域の発展等に影響が出ている。

○H24年度を基準とした各年度当初予算額の増減率・沖縄振興公共投資交付金（ハード交付金）の平成24～R6当初予算額



出典 (1) 国の一般会計の公共事業関係費：財務省ホームページ「財政関係基礎データ」より  
 (2) ハード交付金及び(3) 沖縄振興予算の公共投資計：内閣府ホームページ「沖縄担当部局の予算・決算」を基に沖縄県が集計

# 取組の概要・成果

---

# 令和7年度沖縄振興予算の要請に係る説明のポイント

関係要路に向けて、以下の点を重点的に説明した。

- ・ 沖縄振興予算のうち、国直轄分の額は横ばい、地方向け補助金の額は減額基調で推移
- ・ 国の防災・減災、国土強靱化関連を含めた公共事業費の増額傾向に対して、ハード交付金は減額傾向
- ・ ハード交付金の減額による具体的な影響と減額にかかる市町村の意見
- ・ ソフト交付金を活用した沖縄の特殊性に起因する不利性の解消や、重要課題の解決に向けた取組



# 令和7年度沖縄振興予算の確保に向けた要請活動

全41市町村長との意見交換を踏まえ、沖縄振興予算の確保に向け認識を共有したうえで、諸課題に対する「沖縄の声」を、内閣府沖縄担当大臣や沖縄振興調査会など関係要路へ要請。

- 6月 県と全41市町村において令和7年度沖縄振興予算の確保に向けて認識を共有するとともに、市町村の意見を関係要路に伝えるため、市町村意見交換会を開催
  - ※ 市町村の意見を丁寧に聞き取ることができるよう、3回に分けて意見交換会を開催

6月 市町村意見交換会



- 7月 内閣府沖縄担当大臣に対して沖縄振興一括交付金の増額確保に係る要請

- 8月 内閣府沖縄担当大臣及び関係要路に対して沖縄振興予算の増額確保に係る要請
  - ※ 7月～8月の要請と併せて、沖縄振興調査会会長をはじめとする関係要路に対してハード交付金の減額の影響事例を説明

8月 国庫要請(自見大臣に対して)



- 10月 内閣府沖縄担当大臣に対して、沖縄振興予算確保についての要請(来沖時)  
内閣府沖縄担当大臣に対して、国の総合経済対策に係る、ハード交付金を含む防災・減災、国土強靱化に向けた十分な財政措置について要請

- 11月 内閣府沖縄担当大臣に対して、沖縄振興予算確保についての要請  
立憲民主党沖縄協議会において、沖縄振興予算の所要額確保の必要性を説明

11月 国庫要請(伊東大臣に対して)



# 沖縄振興公共投資交付金に係る 予算減額の主な影響事例

---

# 予算減額影響のポイント

ハード交付金を含むいわゆる公共事業は、国直轄事業、県事業、市町村事業が一体的に整備されることでその効果が相乗的に発現するものと考えているが、ハード交付金の予算減額により、以下のような影響が生じている。

## ○社会資本整備(道路)

ハード交付金は、緊急性の高い安全・安心や渋滞緩和の他、地域住民の多様なニーズに対応するための事業等に活用されているが、近年、予算が減少傾向にあることから、事業効果の発現までに長期間を要している状況

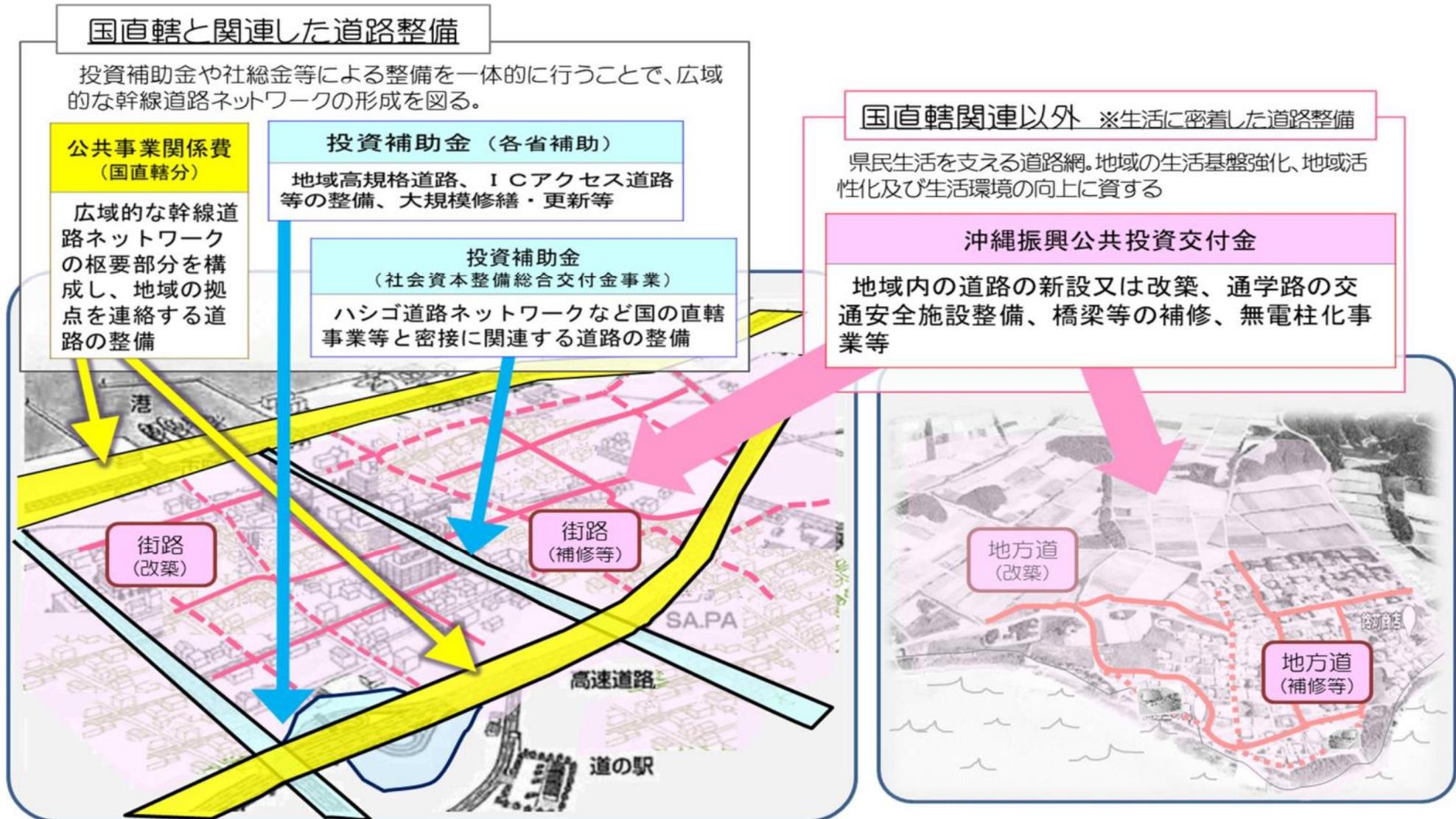
## ○農業生産基盤整備

近年、減少傾向が続いているハード交付金では、小規模離島等の受益面積の小さい農業生産基盤整備の計画的執行ができず、農家の所得向上効果の発現が遅れている状況

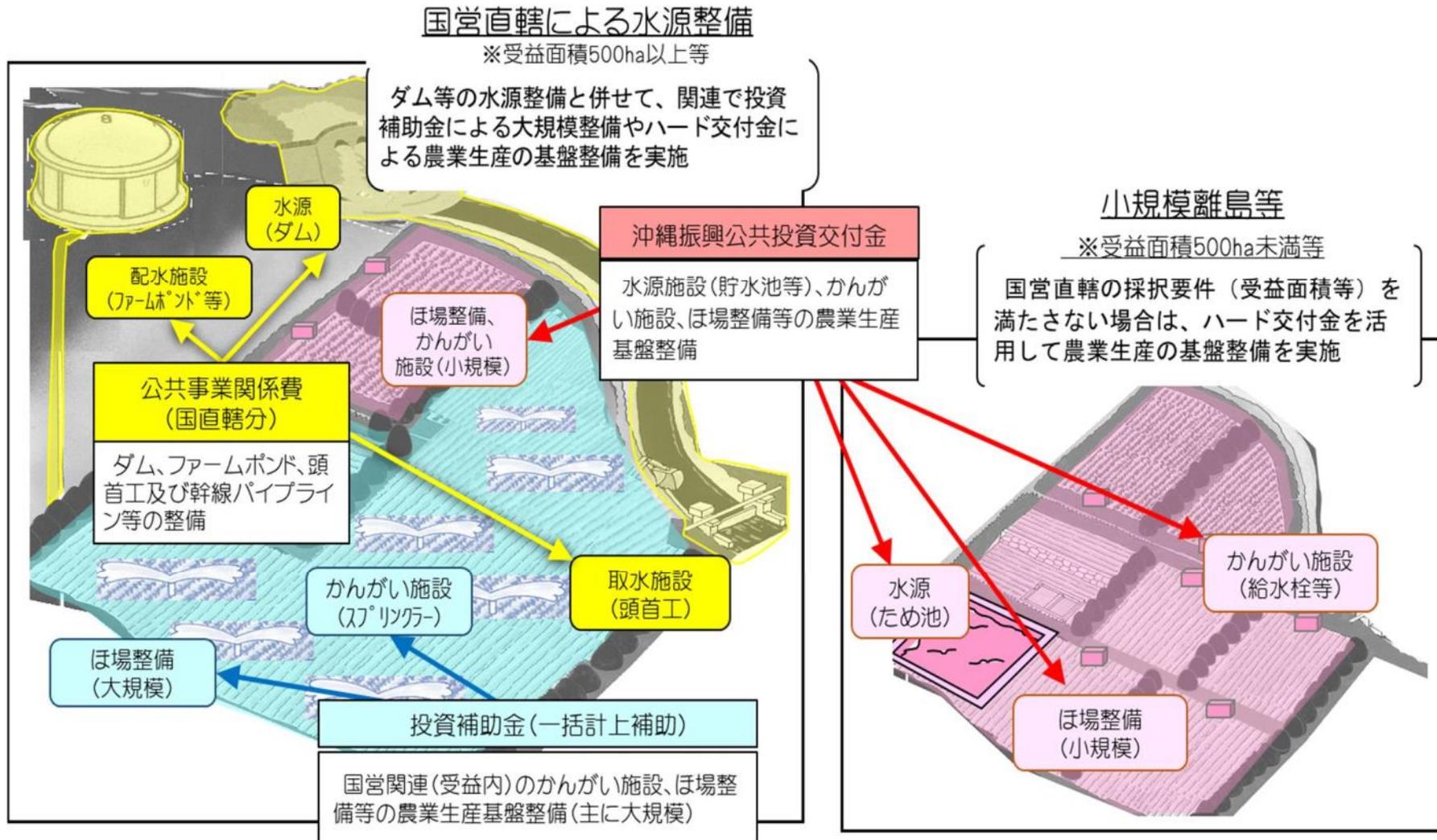
## ○学校施設環境改善

投資補助事業(築35年未満)の関連整備として、ハード交付金を優先的に配分せざるを得ず、それ以外の箇所(築35年以上の危険改築事業)について計画的な執行ができず老朽化が進んでいる状況

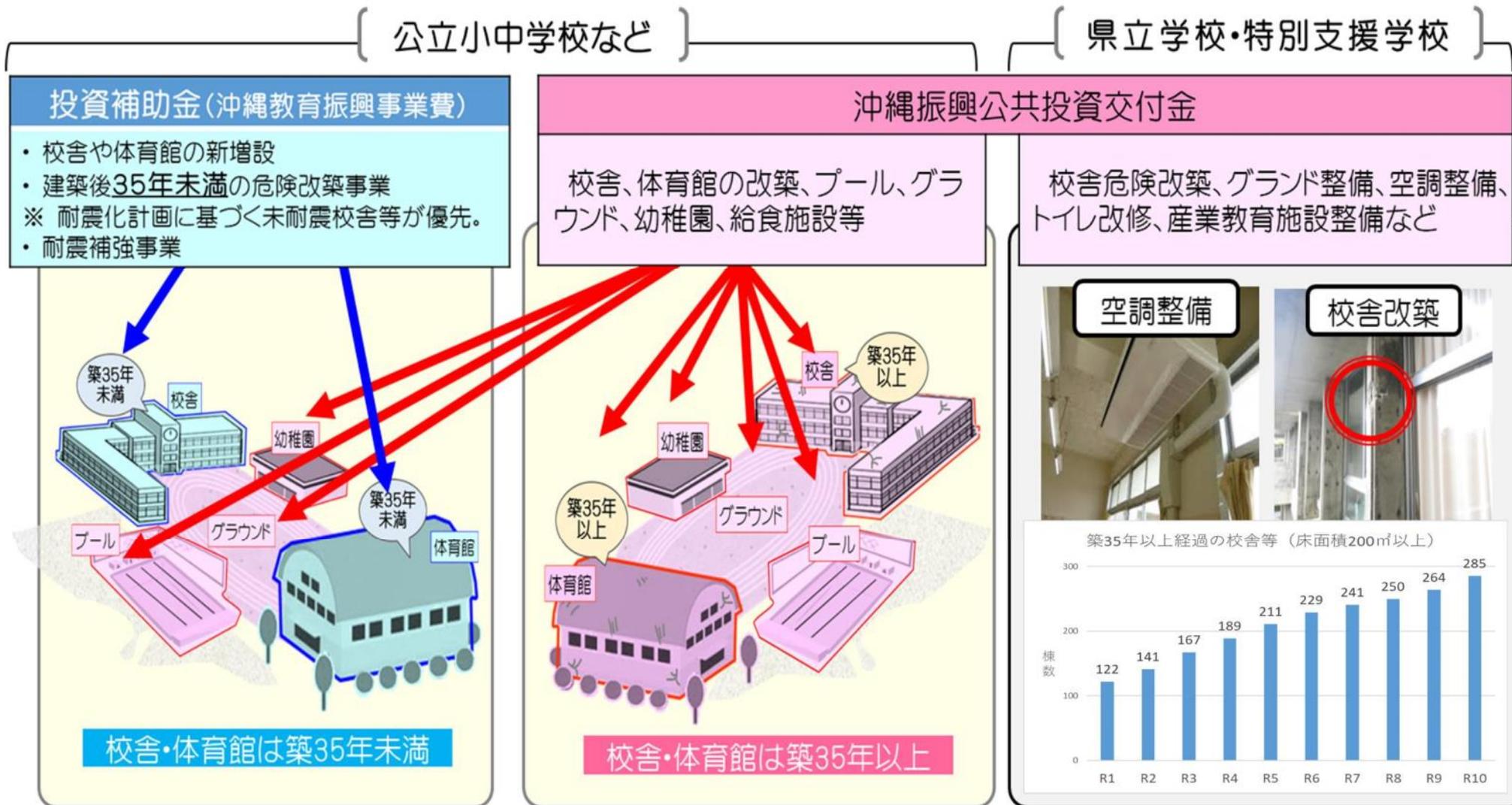
# 国直轄事業等と沖縄振興公共投資交付金の関係 (社会資本整備(道路))



# 国直轄事業等と沖縄振興公共投資交付金の関係 (農業生産基盤整備)



# 国直轄事業等と沖縄振興公共投資交付金の関係 (学校施設環境改善)



# 沖縄振興公共投資交付金に係る予算減額の影響事例 (港湾改修事業等：中城湾港(泡瀬地区))

事業分野：港湾

## 【事業概要】

### ○事業名

- ・港湾改修事業
- ・緑地等施設整備事業

### ○地区名

- ・中城湾港(泡瀬地区)

### ○事業概要

- ・総事業費：21,845 百万円  
(うち国費：13,151 百万円)
- ・事業主体：沖縄県
- ・事業期間：平成13年度～令和13年度
- ・整備目的：沖縄本島中部東海岸地域の活性化を図るため、国・県・沖縄市が協力して取り組んでいる事業で、スポーツを中心とした商業や宿泊、海洋レジャーなどを展開するスポーツコンベンション拠点の形成を図るものである。



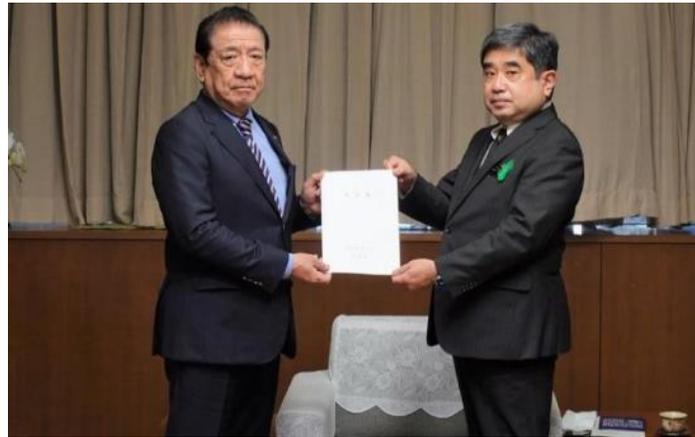
## 予算減額の影響

施設の完成及び供用開始に遅延が生じ、事業効果発現が遅れている。



## 地域振興に係る影響

【沖縄市長からの県事業の推進に関する要請(令和5年2月14日)】



具体的な県民生活等への影響



## 事業目的

- スポーツコンベンション拠点の形成
- 人々の交流や新たな雇用等による地域活性化



- 事業の進捗遅れ
- 埋立完成遅れ(R7年 ⇒ R11年)  
⇒ 事業効果の発現が遅れる

【開発が稼働した場合】  
沖縄市内への経済効果(波及効果)  
※沖縄市算出

約3,000人の雇用の創出  
(沖縄市の就業人口(H28年度推計)の約6%に相当)

# 沖縄振興公共投資交付金に係る予算減額の影響事例 (石垣空港線)

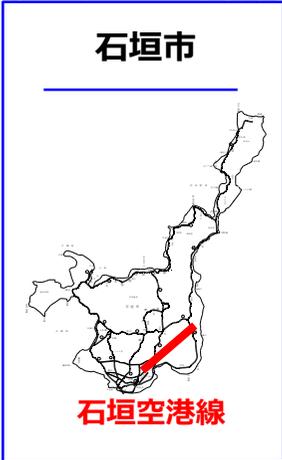
事業分野：道路

## 【事業概要】

- 事業名
  - ・沖縄振興公共投資交付金(道路)
- 路線名
  - ・一般県道石垣空港線
- 事業概要
  - ・総事業費：22,400,000千円  
(うち国費：20,160,000千円)
  - ・事業期間：平成21年度～
  - ・事業規模：延長8.9km(電線共同溝3.5km)

空港と市街地を結ぶアクセス道路として整備を進めており、八重山圏域における物流及び交流の活性化、観光振興に寄与するものである。

緊急輸送道路として、災害時の救援物資等の輸送機能確保を図るとともに、無電柱化による電柱倒壊リスクへの対応も図る。



## 予算減額の影響

要望額が確保できない場合、供用開始に遅れが生じ、事業効果の発現が遅れる。



## 【整備効果】

石垣空港から市街地へのアクセス  
39分 → 23分  
16分短縮

## 事業目的

- 八重山圏域の観光振興
- 災害時の輸送機能確保
- 無電柱化によるライフラインの確保



供用開始の遅れ



八重山病院、市役所等、災害時の輸送機能確保が図れない



国道390号では度々冠水が発生 代替路の確保が図れない



大規模災害時に電柱倒壊のリスク ライフラインの確保に影響が生じる



具体的な県民生活等への影響

# 沖縄振興公共投資交付金に係る予算減額の影響事例 (総合流域防災事業:河川改修(報得川))

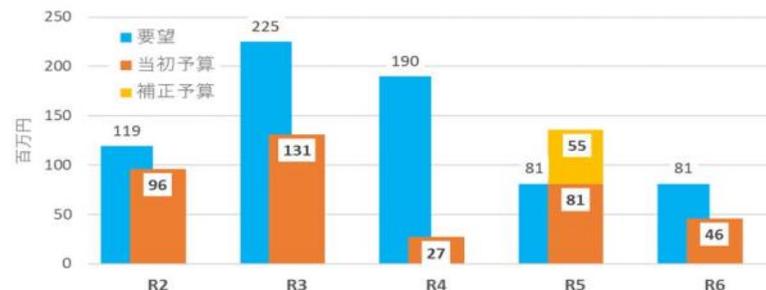
事業分野：治水

## 【事業概要】

- 事業名  
総合流域防災事業
- 地区名  
河川改修(報得川)
- 事業概要  
報得川河川改修事業  
総事業費:2,020,000千円  
(うち国費:1,818,000千円)  
事業期間:平成26年度  
～令和15年度  
R6年度:51,126千円  
(うち国費:46,013千円)  
護岸工、用地測量等一式  
  
R5年度補正:61,000千円  
(うち国費:54,900千円)  
護岸工等一式  
  
R5年度:90,000千円  
(うち国費:81,000千円)  
護岸工、詳細設計等一式  
  
整備内容:河川改修により早期に浸水被害の軽減を図る。
- 浸水被害の状況  
平成11年、19年、23年、令和元年、2年、3年、4年に台風や豪雨時に浸水被害が発生。

## 予算減額の影響

ハード交付金を活用し、河川改修事業を予定していたところ、予算の減額の影響を受け、工事や設計を先送りせざるを得ないため、事業進捗の遅れが生じている。



## 河川改修整備の遅れ

○大雨時に河川が氾濫しないように河川幅を大きくするための河川改修事業の進捗が遅れる。

○大雨時に河川が氾濫してしまい、浸水被害が発生する恐れが生じる。

具体的な県民生活等への影響



# 沖縄振興公共投資交付金に係る予算減額の影響事例 (沖縄振興公共投資交付金事業費(街路):龍潭線)

事業分野：道路

## 【事業概要】

- 事業名
  - ・沖縄振興公共投資交付金事業費(街路)
- 路線名
  - ・都市計画道路 龍潭線
- 事業概要
  - ・総事業費：11,237,000千円  
(うち国費：10,113,300千円)
  - ・事業主体：沖縄県
  - ・事業期間：平成11年度～令和8年度  
(事業進捗状況により延伸する場合があります)
  - ・整備内容：都市計画道路の車線拡幅
  - ・事業規模：L=1.2km W=16m(2車線)
  - ・都市計画道路 龍潭線は、那覇市中心部から主要観光地である首里城公園への交通アクセスの要所となっており、今後予定されている首里城正殿の復元(R8)に合わせた事業進捗が求められる。

## H27年度以降の予算減額の影響

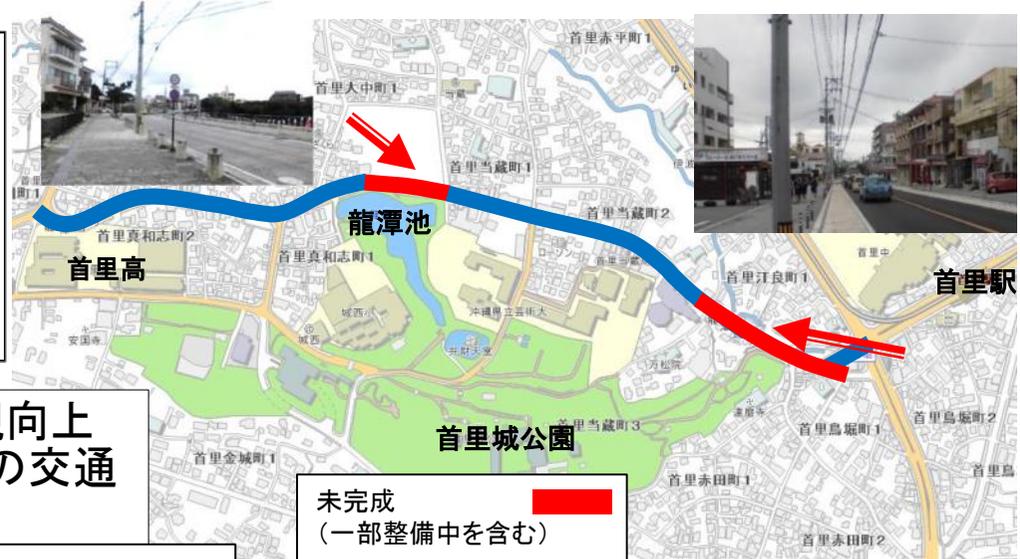
事業に必要な予算が十分に確保できず工事進捗が遅れており、首里城復興後の経済活動等に影響が生じることが懸念される。



具体的な県民生活等への影響

### 現状・課題

- 観光地周辺で渋滞の慢性化
- 観光客・周辺住民の生活環境が低下



### 目的

- 観光地周辺の景観向上
- 観光客・周辺住民の交通便利性の確保

### 事業効果発現の遅れ

- ・令和8年度の首里城復興に合わせた環境整備が遅れる
- ・観光地周辺で交通渋滞の悪化、観光体験の品質低下
- ・周辺住民の生活環境悪化
- ・災害発生時等緊急時の交通機能が確保できない



完成イメージ

# 沖縄振興公共投資交付金に係る予算減額の影響事例 (水利施設整備事業(交付金事業):城間第2地区(南大東村))

事業分野：農業農村整備

## 【事業概要】

### ○事業名

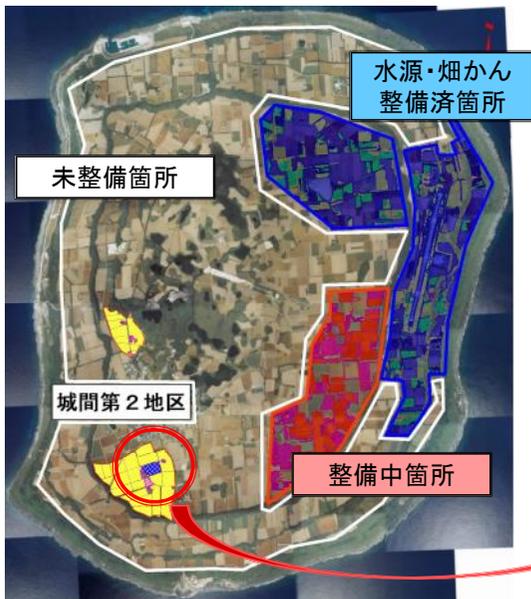
- ・水利施設整備事業  
(交付金事業)

### ○地区名

- ・城間第2地区(南大東村)

### ○事業概要

- ・総事業費：2,765,500千円  
(うち国費：2,212,400千円)
- ・事業主体：沖縄県
- ・整備内容：農業用水源 1基
- ・事業期間：(当初)R2～R8  
(変更)R2～R9



## 予算減額の影響

交付額減額の影響により、R6.4月時点の事業進捗率は**当初50.0%**の予定に対し、**11.7%**となっており、事業効果発現が遅れている。



## 事業実施による効果

農業用水源を整備することで、降雨がない時期にもかん水が可能となり、**農作物の収量・農業経営の安定化が図られる。**

## 水源整備遅延による干ばつ被害

- ◆本地区は、農業用水源が未整備のため、**毎年のように干ばつ被害を受けている。**
- ◆干ばつの影響によりR5年度の南大東村全体の収穫量は**7万5千トン**を見込んでいる。(R5.12.27 琉球新報)

## 交付金減額による貯水池整備の遅れ →事業効果発現の遅れ

具体的な県民生活等への影響

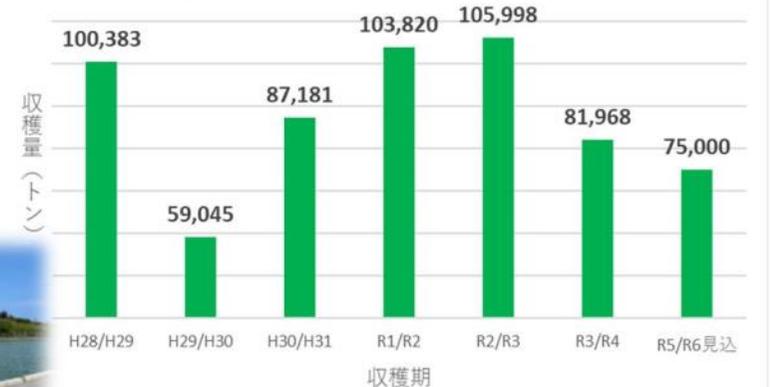
## 水源(貯水池)整備状況



## 干ばつ時のかん水効果 (事例：宮古島市)



## 南大東村 さとうきび収穫量



※H30年は記録的な干ばつがあった

# 沖縄振興公共投資交付金に係る予算減額の影響事例 (農業集落排水事業:伊江(I期)地区(伊江村))

事業分野：農業農村整備

## 【事業概要】

### ○事業名

- ・農業集落排水事業

### ○地区名

- ・伊江(I期)地区(伊江村)

### ○事業概要

- ・総事業費:4,000百万円  
(うち国費:3,000百万円)
- ・事業主体:伊江村
- ・事業期間:令和2年度  
~令和9年度
- ・整備内容:汚水処理施設 一式  
中継ポンプ施設 2箇所  
管路施設 25.8km



## R2年度以降の予算減額の影響

要望額に対する交付額の大幅減額により、要望通りの予算配分ができず、施設の整備及び供用開始に遅延が生じ、事業効果発現が遅れている。



## 農業集落排水施設整備の遅延による影響

### 【現状】

観光客等の流入人口が増加し、既存の具志排水浄化施設の許容量を超えた状況。また、当該施設は竣工から(H12)20年以上経過しており、老朽化が進行。

### 減額の影響

供用開始の遅れ(R6年度→R9年度)

- ・既存施設は汚泥を島外の終末処理場へ搬出  
**処分費が年間約3,000万円となり、村財政の大きな負担**

- ・雨天時には未処理水が集落の排水路から沈砂池等に流入し、冠水やアオコ・臭気等の問題が発生

### 環境への影響事例

既設沈砂池平常時



既設沈砂池アオコ発生状況



### 現状

平常時



雨天時冠水状況



具体的な具民生活等への影響

# 沖縄振興公共投資交付金に係る予算減額の影響事例 (学校施設整備補助事業:名護高校)

事業分野：学校改築等

## 【事業概要】

- 事業名
  - ・学校施設整備補助事業(危険改築)
- 地区名(高校名)
  - ・名護市(名護高校)
- 事業概要
  - ・総事業費:789,725千円  
(うち国費:467,426千円)
  - ・事業主体:沖縄県
  - ・事業期間:令和8年度~9年度
  - ・整備内容:学校施設2,250㎡



## 【主な整備実績】

- ・那覇みらい支援学校(新設)  
R1~R2 国庫869,029千円
- ・陽明高校、陽明高等支援学校(校舎)  
危険改築、新增築  
R2~R5 国庫2,218,236千円
- ・開邦高校、開邦中学校(校舎)  
危険改築、新增築  
R2~R6 国庫1,668,412千円

## 【主な整備予定】

- ・普天間高校(校舎)危険改築  
R7~R8 国庫1,554,521千円

## H27年度以降の予算減額の影響

### ○名護高校屋内運動場 危険改築工事

当初計画では令和元年度着工を予定していたが、一定の事業費が確保できず、令和6年4月現在着工ができていない。

県立学校施設整備に係る要望額及び配分額の推移



## 危険改築工事先送りによる危険建物の存続

### ○名護高校屋内運動場

- ・築42年経過(昭和57年/1982年完成)

屋内運動場外観



具体的な県民生活等への影響

## 劣化による影響

- ・外壁の剥離等により、生徒へ危険を及ぼす
- ・学習機会や部活動等の場が失われる恐れ
- ・災害時の避難場所として利用できない恐れ

生徒等の安全・安心の確保のため、危険建物の改築が必要である。

代表的事例①



ひび割れ・コンクリート強度低下

代表的事例②



コンクリートの剥離・落下

# 沖縄振興公共投資交付金に係る予算減額の影響事例 (沖縄水道水源開発等施設整備事業)

事業分野：水道

## 【事業概要】

### ○事業概要

＜ハード交付金事業計画(H23～R13:21年)＞

・総事業費：2,612億円(うち国費：2,017億円)

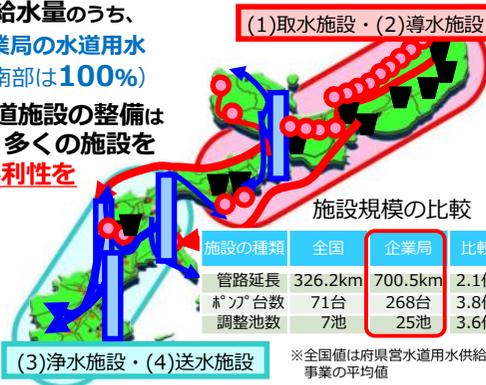
【R7以降：1,085億円(うち国費：874億円)】

### 【沖縄本島の課題】

1. 河川の規模が小さく、**多くの河川等から取水**
2. **水源地(北部)と消費地(中南部)が遠い**
3. 全国と比べ**多くの施設が必要**

※沖縄本島の給水量のうち、  
約**92%**が企業局の水道用水  
(都市部の中南部は**100%**)

※広域的な水道施設の整備は  
進んでいるが、**多くの施設を  
必要とする不利性を  
抱えている**

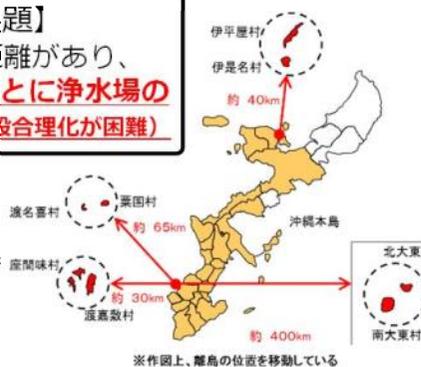


### 【離島8村の課題】

・沖縄本島から距離があり、  
**散在する離島ごとに浄水場の  
整備が必要(施設合理化が困難)**

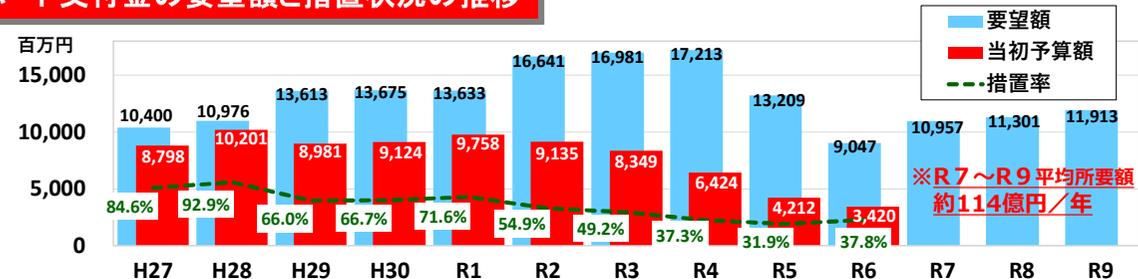
※本島の**運営基盤を  
活かして離島へ  
水道用水を供給**

※地理的・自然的事情  
に起因して離島の  
水道は本島以上に  
**高コスト構造**



## ハード交付金の要望額と措置状況の推移

※H29年度以降、要望額と当初予算額が乖離



## 水道施設の整備遅延による安定供給への懸念(断水発生、災害時の被害長期化)

### 新垣増圧ポンプ場 (1992年建設) 完了6年遅れ



・令和5年の台風第6号襲来時の電力会社の停電時(43時間)に、更新が遅れているポンプ場の**自家発電設備の故障**により、**宜野湾市及び中城村の一部で断水(11時間)**

### 石川～上間送水管 (1966年建設) 完了8年遅れ



・現在においても、**本土復帰前に整備された米国規格の管路**が残っており、老朽化の進行や耐震性に課題があり、**県民生活や産業活動へ影響を及ぼす懸念**

### 離島水道広域化施設 (2016～2028年 整備中)



・離島地域(水道広域化)を含めた将来にわたる水道の安定供給を通じて、**離島振興や県経済の持続ある発展を支えるため、沖縄振興の基盤となる強靱なライフライン(水道)の構築が必要**

具体的な県民生活等への影響

# 要請の成果

---

# 令和7年度沖縄振興予算に係る要請の成果

令和7年度沖縄振興予算は、ハード交付金が約10年ぶりに増額、約380億円が計上され、総額は2,642億円となったほか、令和6年度の補正予算として、ハード交付金が約62億円、防災・減災、国土強靱化関連予算として約178億円が措置されるなど、沖縄振興関連予算として約280億円が計上された。

## 令和6年度(補正)沖縄振興公共投資交付金活用事業

令和6年度補正予算額 : 62.39億円

金額は国費ベース

### 社会資本整備 R6補正 : 56.2億円

#### 【道路(市町村事業)】 R6補正 : 2.9億円

- 道路事業(市町村道改良)
  - 那覇市(一銀線、石嶺線)、宜野湾市(我如古21号)
  - 南城市(喜良原新里長作原線)
  - 北中城村(仲順屋宜原線)

- 土地区画整理事業
  - 西原町(西原西地区)

#### 【道路(県事業)】 R6補正 : 6.8億円

- 石垣空港線、城間前田線、市場通り線(西仲宗根)
- 道路修繕事業(沖縄都市モノレールカバープレート撤去)

#### 【港湾】 R6補正 : 3.9億円

- 港湾改修事業(中城湾港(泡瀬地区)、粟国港、白浜港、祖納港)

#### 【治水】 R6補正 : 2.4億円

- 総合流域防災事業(満名川、大保川、報得川)
- 総合流域防災事業(砂防):安和与那川

#### 【上水道】 R6補正 : 37.0億円

- 水道用水供給施設の整備(管路)
  - (石川-上間送水管、宇出那覇-許田導水管、知花-読谷送水管)
  - 水道用水供給施設の整備(新垣増圧ポンプ場)
- 西系列等水源開発施設の整備(伊波増圧ポンプ場)

#### 【下水道】 R6補正 : 2.1億円

- 下水道整備
  - 公共下水道事業(宜野湾市、石垣市、糸満市、沖縄市、北谷町)

#### 【都市公園】 R6補正 : 1.1億円

- 都市公園事業
  - うるま市(ヌーリ川公園)、読谷村(泊城公園)、与那原町(与那公園)、南風原町(津嘉山公園)

### 農林水産基盤整備 R6補正 : 6.2億円

#### 【農業農村】 R6補正 : 3.5億円

- 農業基盤整備促進事業
  - 北大東村(池之沢地区)、南大東村(幸地第二地区)
- 農業集落排水事業
  - 名護市(久辺地区)、恩納村(恩納第2地区)
  - 伊江村(伊江(1期)地区)

#### 【漁港】 R6補正 : 2.7億円

- 地域水産物供給基盤整備事業
  - 伊是名村(伊是名漁港)

## 令和7年度沖縄振興公共投資交付金活用事業 (主な事業箇所)

令和7年度当初予算額 : 379.84億円 (対前年度増) ※令和6年度当初予算額368.06億円

金額は国費ベース

### 社会資本整備 R7 : 251.7億円 (R6 : 238.0億円)

#### 【道路】 R7 : 137.1億円 (R6 : 133.5億円)

- 沖縄都市モノレール整備、道路整備(石垣空港線、名護本部線、龍潭線他)、橋りょう補修等

#### 【港湾】 R7 : 6.8億円 (R6 : 6.8億円)

- 港湾改修(白浜港他)、緑地等整備(中城湾港(泡瀬地区))等

#### 【治水】 R7 : 8.1億円 (R6 : 7.7億円)

- 河川改修(安里川、報得川他)、砂防(安和与那川他)等

#### 【海岸】 R7 : 1.1億円 (R6 : 1.3億円)

- 老朽化対策(塩屋公海岸白浜地区)、長寿命化計画策定等

#### 【下水道】 R7 : 24.9億円 (R6 : 25.3億円)

- 下水道整備(中部流域、宜野湾市、南城市、石垣市他)等

#### 【市街地整備】 R7 : 0.1億円 (R6 : 0.2億円)

- 都市防災(県全域(那覇市除く)における盛土規制対策)

#### 【都市公園】 R7 : 6.8億円 (R6 : 6.5億円)

- 公園整備(海軍塚公園、ヌーリ川公園、与那公園他)等

#### 【住宅】 R7 : 23.9億円 (R6 : 22.6億円)

- 公営住宅整備(平良南団地、水釜第二町営住宅他)等

#### 【水道】 R7 : 42.9億円 (R6 : 34.2億円)

- 北谷浄水場整備、石川-上間送水管整備、広域化施設整備等

#### 工業用水道整備 R7 : 0.5億円 (R6 : 0.5億円)

#### 【工業用水道】 R7 : 0.5億円 (R6 : 0.5億円)

- 東系列導水路トンネル改築

### 農林水産基盤整備 R7 : 79.3億円 (R6 : 75.7億円)

#### 【農業農村】 R7 : 69.1億円 (R6 : 66.3億円)

- 農業集落排水整備(伊江村、名護市、恩納村他)、農業基盤整備(北大東村他)、水利施設整備(南大東村他)等

#### 【森林】 R7 : 2.0億円 (R6 : 1.7億円)

- 予防治山、木材加工流通施設整備(本部町)等

#### 【漁港】 R7 : 8.2億円 (R6 : 7.7億円)

- 漁村地域整備(大宜味村、うるま市、伊是名村他)等

### 学校施設環境改善 R7 : 37.6億円 (R6 : 34.5億円)

#### 【学校改築等】 R7 : 37.6億円 (R6 : 34.5億円)

- 学校施設(普天間高校、西辺中学校、金武中学校他)の老朽校舎等の改築等

### 医療施設等施設整備 R7 : 10.2億円 (R6 : 18.6億円)

- 公立北部医療センターの整備等 (R7 : 9.9億円)

- 県立病院付属離島診療所等建替 (R7 : 0.3億円)

### 自然環境整備 R7 : 0.2億円 (R6 : 0.3億円)

- 国定公園施設整備(沖縄海岸国定公園、沖縄戦跡国定公園)

### 交通安全施設整備 R7 : 0.4億円 (R6 : 0.4億円)

- 交通安全施設整備に対する補助

### 企業局水道事業事例



老朽化した送水管



耐震管布設状況

### 中城湾港(泡瀬地区)埋め立て完了イメージ



### 公立北部医療センター完成イメージ



### 沖縄都市モノレール整備



# 令和7年度沖縄振興予算に係る要請の成果（ソフト交付金）

令和7年度の沖縄振興特別推進交付金は、これまで同交付金で実施してきた沖縄離島住民交通コスト負担軽減事業、農林水産物条件不利性解消事業、駐留軍用地跡地先行取得事業費が別立てで個別補助事業として予算化された上で、約342億円が計上された（県分171億、市町村分171億で配分）。

## 令和7年度沖縄振興特別推進交付金活用事業（将来像別・主な事業） ※国費ベース（R7.4.1時点）

令和7年度 交付決定見込み（県分） 170.6億円 190事業

☆=新規、◆=拡充  
四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

### 将来像1 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島を目指して

- |  |  |
|--|--|
| 【環境・脱炭素】13事業 14.6億円                                  | 【文化継承・創造】14事業 6.0億円                        |
| ◆ 島しょ型エネルギー社会基盤構築事業<br>シームレスな陸上交通体系構築事業<br>◆ 外来種対策事業 | ☆ 伝統文化活性化事業<br>◆ 沖縄県空手振興事業<br>しまくとぅば普及継承事業 |
| 【首里城復興・まちづくり】3事業 3.3億円                               |  |
| 沖縄らしい風景づくり支援事業<br>無電柱化推進事業                           | 首里城復興事業                                    |

### 将来像2 心豊かで、安全・安心に暮らせる島を目指して

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| 【こどもの貧困・子育て】11事業 20.4億円                     |                                 |
| 放課後児童クラブ支援強化事業<br>◆ 子育て総合支援事業               | バス通学費等支援事業<br>◆ 認可保育所保育提供体制強化事業 |
| 【健康長寿・保健医療】6事業 1.8億円                        |                                 |
| ヘリコプター等搬送体制確保事業<br>離島地域における介護サービス提供体制総合支援事業 | 生活習慣病予防対策事業                     |
| 【離島振興】12事業 22.5億円                           |                                 |
| 県立病院医師確保支援事業<br>離島航空路チャーター運航支援事業            | 離島航路船員確保・育成支援事業                 |
| 【安全・安心な社会】6事業 1.3億円                         |                                 |
| 米軍航空機騒音影響評価事業<br>国際家庭相談ネットワーク構築事業           | 基地周辺環境対策推進事業<br>ステップハウス運営事業     |

### 将来像3 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| 【稼ぐ力】18事業 10.1億円                        |                                  |
| ◆ 高付加価値・グローバル展開加速化事業<br>県内企業「稼ぐ力」強化支援事業 | 稼ぐ企業連携支援事業<br>☆ 航空関連産業誘致推進事業     |
| 【観光関連産業】20事業 16.3億円                     |                                  |
| スポーツツーリズム戦略推進事業<br>◆ 沖縄観光グローバル事業        | 戦略的MICE誘致促進事業<br>◆ 戦略的クルーズ観光推進事業 |

- |   |  |
|---|--|
| 【情報通信・新リーディング産業】17事業 8.4億円              |  |
| テストベッド・アイランド形成推進事業<br>☆ バイオ関連人材確保戦略推進事業 | 海外IT人材確保基盤構築事業<br>スタートアップ・エコシステム構築支援事業 |
| 【中小・製造業の振興】4事業 2.0億円                    |  |
| 稼ぐ県産品支援事業<br>沖縄ものづくり製品開発・技術導入支援事業       | 琉球泡盛等マーケティング強化事業                       |
| 【農林水産業の振興】30事業 44.7億円                   |  |
| 含蜜糖振興対策事業費<br>特殊病害虫特別防除事業               | ☆ 施設園芸高度化促進事業<br>沖縄型森林環境保全事業           |
| 【雇用対策】8事業 3.2億円                         |  |
| 若年者活躍促進事業<br>就職困難者等就労支援事業               | 正規雇用化促進事業<br>働く女性応援事業                  |
| 【離島振興（再掲）】12事業 22.5億円                   |  |
| 大東地区情報通信基盤整備推進事業                        |  |
| 【安全・安心な社会（再掲）】6事業 1.3億円                 |  |
| 大規模駐留軍用地跡地利用推進費                         |  |

### 将来像4 世界に開かれた交流と共生の島を目指して

- |  |                                   |
|--|-----------------------------------|
| 【交流・共生】10事業 5.4億円                          |                                   |
| 沖縄平和啓発（継承）プロモーション事業<br>世界のウチナーネットワーク強化推進事業 | 国際性に富む人材育成事業<br>☆ 離島テレワーク拠点整備支援事業 |

### 将来像5 多様な能力を発揮し、未来を拓く島を目指して

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| 【人材育成】18事業 10.8億円                                   |                                 |
| IT人材高度化支援事業<br>☆ 産業人材デジタルリテラシー強化事業<br>沖縄未来のIT人材創造事業 | おきなわ国際協力人材育成事業<br>キャリア・ビルドアップ事業 |



沖縄空手振興



子育て総合支援事業（無料塾）



航空関連産業



大東地区情報通信基盤整備

# R8に向けた取組

---

## 令和8年度沖縄振興予算の増額確保に向けて

- 令和7年度の沖縄振興予算については、ハード交付金が増額されるなど、総額2,642億円が確保されたものの、県及び市町村の要望額と未だに乖離があることから、引き続きあらゆる機会を捉え、沖縄振興予算の増額確保に取り組む必要がある。
- そのため、令和8年度沖縄振興予算の必要額確保に向けては、全41市町村及び内閣府とも意見交換を重ねたうえで、内閣府沖縄担当大臣をはじめとする関係要路に対し要請を行う方針。
- その際、より沖縄の声を効果的に発信するために、県と市町村との共通の思いである沖縄振興予算、とりわけ沖縄振興一括交付金の増額確保をどのように実現していくかについて、市町村の意見も聞きながら検討していきたい。

# 參考資料

---

# 令和7年度国庫要請の取組実績

日程	県対応者	相手方	調整内容（※全て対面）
5月8日	総務部長 財政課長	内閣府 総括担当参事官、企画担当参事官、 総務課長、特定事業担当調査官	第1回内閣府との意見交換会
6月6日 6月7日	池田副知事 関係各部局長等 【総務部】 総務部長、財政統括 監、財政課長	41市町村長等	令和7年度国庫要請等に向けた市町村長 との意見交換会
6月21日	総務部長 財政課長	内閣府 総括担当参事官、企画担当参事官、 総務課長、特定事業担当調査官	第2回内閣府との意見交換会
7月2日	池田副知事 財政統括監	内閣府沖縄特命担当大臣 （代理：政策統括官、振興局長）	令和7年度沖縄振興一括交付金の増額要 請（7月要請）
7月26日	池田副知事 関係各部局長（総 務、企画、保健、商 工、教育）等 【総務部】 総務部長、財政課長	内閣府 政策統括官、振興局長ほか	第3回内閣府との意見交換会
7月26日	総務部長	県選出国会議員	沖縄振興一括交付金減額による影響事例 説明
8月6日 8月7日	知事、池田副知事	自見内閣府沖縄担当大臣、栗生内閣 官房副長官、自民党沖縄振興調査 会、公明党21世紀委員会、県選出 国会議員 等	令和7年度沖縄振興に関する内閣府一括 計上予算の要請（8月要請）
8月20日 8月21日	照屋副知事 総務部長	岡田沖縄振興調査会会長、西銘会長 代行、橋幹事長、橋本会長代理等	沖縄振興一括交付金減額による影響事例 説明

日程	県対応者	相手方	調整内容（※全て対面）
9月10日	総務部長 財政課長	内閣府 総括担当参事官、企画担当参事官 総務課長、特定事業担当調査官	第4回内閣府との意見交換会
10月5日	知事、両副知事 総務部長ほか	伊東内閣府沖縄担当大臣	大臣訪沖（大臣就任挨拶）の際に沖縄振 興予算確保について要請
10月29日	池田副知事	伊東内閣府沖縄担当大臣 （代理：政策統括官、振興局長）	国の経済対策に係る要請 （ハード交付金含む）
11月7日	総務部長、企画部長	県選出国会議員	沖縄振興予算に関する現状説明等
11月18日	総務部長	県選出国会議員	沖縄振興予算に関する意見交換
11月21日 11月22日	知事、池田副知事	伊東内閣府沖縄担当大臣ほか関係要 路	令和7年度沖縄振興予算の確保に関する 要請（秋要請）
11月27日	池田副知事 財政統括監	立憲民主党沖縄協議会 福山哲郎座長、近藤昭一座長代理、 屋良朝博幹事等	令和7年度沖縄振興予算所要額確保に係 る説明
12月27日	池田副知事 総務部長	鳩山二郎内閣府副大臣、佐藤文俊内 閣官房副長官	お礼まわり
1月10日	知事	伊東内閣府沖縄担当大臣、佐藤内閣 官房副長官	お礼まわり
2月6日	財政統括監、財政課 長	内閣府 総括担当参事官、総務課長、企画担 当参事官、特定事業担当調査官ほか	第5回内閣府との意見交換会 （政府予算案の考え方について）

## 関連リンク

---

内閣府沖縄振興局HP 沖縄振興予算・決算(令和7年度当初予算)

令和7年度沖縄振興予算概算決定額等

[https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2024/r7\\_yosan.pdf](https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2024/r7_yosan.pdf)

令和7年度沖縄振興予算概算決定にかかる伊東大臣コメント

[https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2024/r7\\_yosancomment.pdf](https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2024/r7_yosancomment.pdf)

令和7年度沖縄振興予算概算要求・要望

[https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2024/r7\\_gaisanyoukyu.pdf](https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2024/r7_gaisanyoukyu.pdf)

令和7年度沖縄振興予算概算要求・要望にかかる自見大臣コメント

[https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2024/r7\\_gaisancomment.pdf](https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2024/r7_gaisancomment.pdf)